

芹 沢 銈 介 美 術 工 芸 館

(国見キャンパス2号館)

企画展「芹沢銈介の模様と色彩 ー色ソメツ心ソメツー」

2017年5月9日(火)～7月22日(土)

芹沢が生涯にわたり創り出した作品には、動植物、道具、風物、文字など幅広いモチーフをみることができます。芹沢は自身の制作について、そのときの「気持ち」を加えて「染めたい色」で染めると述べていました。芹沢の師・柳宗悦(思想家)の心儀に「色ソメツ 心ソメツ」という言葉があります。染物の世界は心の世界。色を染めはするが、心をも染めつけているのだという意です。芹沢作品から伝わる温かみや実直さは、真摯に制作に取り組む芹沢の姿勢からくるもので、まさにこの言葉を体現しているといえるでしょう。

本展覧会では、50種類にも及ぶ植物を意匠化した「草花文二曲屏風」や、水しぶきをあげて流れ落ちる滝を明快な線と藍色の濃淡で表した「御滝図のれん」、そのほか、着物や帯地、軸、芹沢染紙研究所で手掛けた扇子など約70点を展示します。出品作品を通して、芹沢の模様の多様性と優れた色彩感覚をご堪能ください。

また、同時開催「アフリカのマスク」展では、芹沢銈介の秀逸な仮面コレクションを紹介します。

【イベント】

◆学芸員によるギャラリートーク

6/17(土)、7/22(土) 11:00～(参加自由)

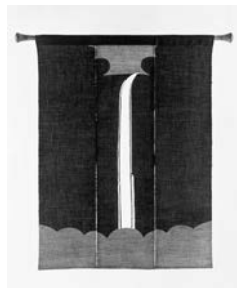
◆ワークショップ「和紙に模様を染めてみよう」

開催日 会期中6月の毎週月・土曜日

受付時間 11:00～15:00

体験時間 30分/材料費300円

型紙を使って自由に和紙を染めるワークショップです。



芹沢銈介作品
「御滝図のれん」

見晴らしの良いCafé「可否館」から太平洋や青葉山、太白山を眺望できます。ミュージアムショップは5階に移転しました。新商品も多数入荷しています。

【入館料】 学生証の提示にて無料

【休館日】 日曜・祝日(6/11、7/16は開館)

【問い合わせ】 TEL022-717-3318